

令和2年度（2020年度） 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和3年（2021年）6月16日

部	教育委員会生涯学習部	課	生涯学習文化課
---	------------	---	---------

施設名・所在地	函館市青年センター 函館市千代台町27番5号																																														
設置条例	函館市青年センター条例																																														
指定管理者名	函館市青年サークル協議会グループ	指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日までの5年間																																												
指定管理者の特別な要件		選定区分	公募 非公募																																												
設置目的	青少年の教養の向上，健康の増進ならびに情操の純化をはかるため																																														
設置年月	昭和44年5月	建設費	92,500千円																																												
構造規模等	鉄筋コンクリート・鉄骨造2階建 1階面積：1,202.67㎡，2階面積：583.53㎡，延床面積：1,786.20㎡ 共用部分：体育館/第1クラブ室/第2クラブ室/会議室/和室/音楽視聴覚室/調理実習室/ /相談室/便所（1，2階）/ロビー（1階）/談話ホール（1，2階） 非共用部分：事務室，管理人室																																														
開館時間	開館時間：午前9時～午後10時																																														
休館日等	休館日：水曜日，年末年始（12/31～1/3）																																														
料金体系	ア 利用料金制 ☐ 有 ☒ 無 イ 基本使用料 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>午前</th><th>午後</th><th>夜間</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体育館</td><td>各2,500円</td><td>(1,750円)</td><td>5,000円 (2,000円)</td></tr> <tr> <td>第1クラブ室</td><td>各700円</td><td>(120円)</td><td>1,000円 (140円)</td></tr> <tr> <td>第2クラブ室</td><td>各400円</td><td>(70円)</td><td>500円 (80円)</td></tr> <tr> <td>会議室</td><td>各800円</td><td>(150円)</td><td>1,300円 (170円)</td></tr> <tr> <td>和室</td><td>各600円</td><td>(110円)</td><td>900円 (120円)</td></tr> <tr> <td>音楽視聴覚室</td><td>各300円</td><td>(60円)</td><td>500円 (60円)</td></tr> <tr> <td>調理実習室</td><td>各1,500円</td><td>(110円)</td><td>2,000円 (120円)</td></tr> </tbody> </table> ※暖房を使用したときは（ ）内の額を加算 備付物件使用料 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>午前</th><th>午後</th><th>夜間</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>拡声装置</td><td colspan="3">各1,000円</td></tr> <tr> <td>ピアノ</td><td colspan="3">各1,000円</td></tr> </tbody> </table>			区 分	午前	午後	夜間	体育館	各2,500円	(1,750円)	5,000円 (2,000円)	第1クラブ室	各700円	(120円)	1,000円 (140円)	第2クラブ室	各400円	(70円)	500円 (80円)	会議室	各800円	(150円)	1,300円 (170円)	和室	各600円	(110円)	900円 (120円)	音楽視聴覚室	各300円	(60円)	500円 (60円)	調理実習室	各1,500円	(110円)	2,000円 (120円)	区 分	午前	午後	夜間	拡声装置	各1,000円			ピアノ	各1,000円		
区 分	午前	午後	夜間																																												
体育館	各2,500円	(1,750円)	5,000円 (2,000円)																																												
第1クラブ室	各700円	(120円)	1,000円 (140円)																																												
第2クラブ室	各400円	(70円)	500円 (80円)																																												
会議室	各800円	(150円)	1,300円 (170円)																																												
和室	各600円	(110円)	900円 (120円)																																												
音楽視聴覚室	各300円	(60円)	500円 (60円)																																												
調理実習室	各1,500円	(110円)	2,000円 (120円)																																												
区 分	午前	午後	夜間																																												
拡声装置	各1,000円																																														
ピアノ	各1,000円																																														

1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

(1)管理業務

ア 事業の実施に関すること

(ア) 教養講座の実施に関すること

事業名	内容等
教養講座	開催：9講座（健康，料理など），中止：2講座（物づくりなど）

(イ) 育成・相談事業に関すること

事業名	内容等
青年サポートデスクPlus	ロビーに設置している勉強スペースを活用し，職業・交友・健康・サークル運営等について，先進他都市の各種の青年情報，活動情報などの情報提供を行うなど，青少年向けの相談窓口を開設。
青年ライブラリー	書籍の貸し出し
「ゆうすかわらばん」の発行	広報誌2回発行（春夏号，秋冬号）
活動サークル紹介パンフレットの配布	サークルの紹介とサークル員の募集

(ウ) 余暇活動に必要な施設，設備の提供および指導に関すること

事業名	内容等
七夕イベント（7/7）〔中止〕	七夕の風習であるお菓子配りを行い，近隣住民との交流を図ることを目的に実施を予定していたが，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。
青年センターフェスティバル2020（10/4）	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，ステージ発表やサークル紹介を動画撮影し，後日編集の上YouTubeにて配信した。
はこだてカルチャーナイト2020（9/25）〔中止〕	主催事業である若手アーティスト作品展覧会を同時開催し，多くの市民を呼び込むことを目的に実施を予定していたが，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。
青年団体交流スポーツ大会（9/27）	ソーシャルディスタンスを取りやすいeスポーツ大会（テトリス）とし，ゲームで対戦することを通して青年サークルの交流を行った。
青年戦隊クリーンレンジャー（10/25）	地域貢献と団体交流を目的に青年団体による近隣住民のボランティア清掃を行った。
第16回地球まつり（10/25）〔中止〕	函館圏で活動している国際交流団体が中心となり，世界の文化とその活動内容を広く市民に周知し，体験してもらうことを目的に実施を予定していたが，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。
クリスマスライブ（12/8）〔中止〕	センターを利用しているサークルに発表の場を提供し，活動内容のPRを実施するとともに，松ぼっくりを使ったミニツリー作りも同時開催を予定していたが，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。
初笑い！新春落語会（1/13）〔中止〕	函館在住の落語家と講談師を招き，生のお話芸に触れる機会を提供することを目的に実施を予定していたが，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。
スキルアップセミナー 「やる気の心理学」講座（3/7）	やる気を出す方法と下のやる気を出させる方法について心理学の分野から学ぶことを目的に実施した。

(エ) 若者の居場所づくりに関すること

①開催状況（勉強スペース応援DAY）

区分	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)
開催日数	47日	36日
来場者数	746人	465人
平均来場者数	15.9人	12.9人

②調査報告

- ・高校生へのヒアリングおよびアンケートを行った。
- ・高校生の大学生受験シーズンに合わせて合格祈願のメッセージを書き込めるように巨大絵馬を設置。
12月15日～2月4日まで設置し、2月5日に奉納した。
- ・モバイルバッテリー貸出（10件）

③その他若者支援

事業名	内容等
初めての親子ドローン体験会	コロナ禍の中ソーシャルディスタンスを保ちながら親子で楽しめる講座を企画する。ドローン飛行時の注意点やルールを学び、ドローンの操縦体験をする。（計2回実施、延べ22名参加。）

イ 利用の許可および制限に関すること

ウ 維持管理に関すること

- ・特別清掃（随時）
- ・自動扉保守点検（年3回）
- ・消防用設備保守点検（年2回）
- ・防火対象物定期点検（年1回） ※防火優良認定更新
- ・ピアノ点検（年1回）
- ・修繕等（随時）
- ・ガス暖房機の運転業務（随時）
- ・ウォータークーラー点検（月1回） ※浄水器設置のため平成30年12月より実施せず
- ・ストーブ分解清掃（2年毎） ※令和2年5月19日実施

エ その他教育委員会が定める業務

(2)委託業務（使用料の収納に関すること）

※4(4)参照

(3)自主事業

- ・コピーサービス
- ・ラミネートサービス
- ・音響機材貸出
- ・プロジェクター貸出
- ・広告収入

2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績

- ・赤い羽根共同募金ご当地キャラクターピンバッチ設置（6月）
- ・青年団体の舞台公演のため照明機材の貸出（6月、10月、11月）
- ・青年団体の舞台公演のため座布団の貸出（2月）
- ・市民団体のパネル展のためパーティションの貸出（2月）

3 市民ニーズの把握の実施状況

- ・意見箱7件、窓口対応・報告書・その他4件の意見あり
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用者しんぼく会を中止し、アンケート形式で実施

4 施設の利用状況

(1) 令和2年度（2020年度）の月別利用者数

（単位：人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
主催事業	140	0	8	178	207	246	541	171	180	164	180	210	2,225
優先利用	312	38	357	753	705	757	819	886	802	710	769	1,249	8,157
一般利用	1,307	223	2,785	2,515	2,653	2,743	2,707	2,900	2,645	1,895	2,333	2,285	26,991
合計	1,759	261	3,150	3,446	3,565	3,746	4,067	3,957	3,627	2,769	3,282	3,744	37,373

※ 優先利用は青年団体の貸館利用、一般利用は一般団体の貸館利用

(2) 令和2年度（2020年度）施設別稼働率

（単位：％）

区分	体育館	第1ｸﾗﾌﾞ室	第2ｸﾗﾌﾞ室	会議室	和室	音楽視聴覚室	調理実習室
稼働率	80.5	66.4	34.5	59.2	21.6	59.3	10.3

(3) 令和2年度（2020年度）備付物件使用件数

拡声装置	ピアノ
3	61

(4) 年度別利用者数

←前期指定期間→

（単位：人）

区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
主催事業	5,134	4,645	5,389	5,104	2,225
優先利用	15,115	12,815	12,766	12,331	8,157
一般利用	49,551	46,435	42,549	40,800	26,991
合計	69,800	63,895	60,749	58,235	37,373
使用料収入	3,207,050	2,948,730	2,779,450	2,317,780	2,007,170

※前期指定期間：函館市青年サークル協議会（現指定管理者）

5 指定管理者の収支状況

(単位：円)

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
収 入	委託料	41,775,381	41,775,381	42,162,190	42,549,000
	講座収入	1,774,500	1,974,780	1,730,220	865,600
	イベント等開催事業収入	47,300	60,000	59,700	41,700
	自主事業収入	163,619	118,597	74,991	30,243
	預金利息	96	91	90	118
	その他	800	0	0	0
	前年度繰越金	0	1,335,945	19,826	23,317
	計	43,761,696	45,264,794	44,047,017	43,509,978
支 出	人件費	21,702,030	22,707,999	23,121,985	22,703,556
	燃料費	2,136,606	2,275,021	2,017,764	2,001,912
	水道光熱費	2,055,425	1,937,951	1,940,988	1,796,190
	清掃	4,298,316	4,298,312	4,338,111	4,377,912
	委託料	1,574,453	1,601,188	1,707,417	1,684,110
	消耗品費	999,904	1,211,595	1,014,921	1,062,379
	印刷製本費	25,920	40,468	10,969	54,450
	修繕費	1,134,606	2,826,305	1,472,009	2,173,932
	保険料	8,020	13,420	13,050	13,360
	備品購入費	1,671,154	1,967,971	1,464,897	1,416,420
	通信運搬費	252,047	263,965	264,092	266,444
	手数料	133,855	148,390	46,172	155,832
	使用料及び賃借料	402,186	411,132	419,738	351,474
	事業費	2,061,936	2,503,098	2,256,783	1,346,920
	その他諸経費	2,685,095	1,668,605	1,771,075	1,716,900
	消費税	1,284,198	1,369,548	2,163,729	2,314,163
	計	42,425,751	45,244,968	44,023,700	43,435,954
当該施設の利用者一人当たり 税金投入コスト		608	642	684	1,085

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実施調査の実施 有

各種報告書の提出

- 管理業務月次報告書
- 管理業務四半期収支報告書
- 事業報告書（管理業務、収支）

7 指定管理者に対する評価

(1) 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、実施できない事業があったが、感染防止策の徹底や内容の工夫により利用者が満足できる事業の実施に努めた。また、発表機会を失った団体へYouTubeを活用し動画配信による活動発表の場を提供した。	新型コロナウイルス感染拡大防止を理由に中止する事業をなるべく減らし、どうしても実施できるかを今後考えていくことが必要となる。また、年度途中でもコロナ禍で実施できそうな事業を随時企画し実施していきたい。
サービスの 質の状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	職員に対しては、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかった、講師を招いての研修に代わり、オンラインセミナーの受講など業務の質の向上に繋がるものを積極的に取り入れている。 利用者に対しては、館内に3ヶ所設置されたご意見箱や、中止となった利用者しんぼく会に代わるアンケートの実施などにより、ニーズ収集を図り、そのうちトイレの寒さ対策として、不要な時間の換気扇を停止するとともにパネルヒーターの稼働時間を増やすことで対応した。 地域との関わりでは、北海道教育大学地域プロジェクトとの連携により、来年度へ延期となった『若手アーティスト作品展覧会』の図録を共同で作成した。	新型コロナウイルス感染症の影響により、例年受け入れていた自立支援センター苫の就労支援プログラムからの就労体験の受入、はこだて若者サポートステーション登録者への職業講話といった福祉、地域貢献が行うことができなかったため、今後、絶えず受け入れ体制を整え対応できるように準備しておくことが必要である。 また、AI発熱測定装置の購入、無光触媒コーティングの施工などにより、新型コロナウイルス感染症対策を行い、利用者の安全確保に努めた。
団体の経営 状況	☒ A ☐ B ☐ C		特になし

(2) 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	協定書を遵守し、事業計画書または仕様書の水準どおりに業務が行われていた。特に、本館屋根の状況確認・清掃を適宜行っており、雨漏り対策に努めている。また、空気清浄機や加湿器の導入のほか、館内の消毒等を徹底し、感染症対策に努めている。そのほか、勉強スペース応援DAYの利用希望者が多い時には、空き教室に勉強スペースを増設するなどの対応をしている。	緊急事態宣言の発令に伴う新型コロナウイルス感染症対策として長期で臨時休館となり、以降の利用者数も減少していたものの、積極的な施設・備品の消毒や入館者の検温等で対策が徹底され、利用者数も徐々に増加傾向となった。イベントの中止も相次いだ。内容の工夫やオンライン形式で開催するなど利用団体の活動を支援していた。今後も感染対策を徹底し利用者に寄り添った施設運営を継続していただきたい。
サービスの 質の状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	業務習得・理解度の可視化による新規アルバイトの育成に努めており、採用後に即戦力となる人材を生み出す取り組みをしている。また、ホームページの更新を適宜行っており、開館状況や講座情報の変更について速やかに反映しているほか、ブログを毎日更新しており、加えて、各種SNSや広報誌などを利用することで情報発信に力を入れている。	利用者からの要望・苦情については、例年声が寄せられる虫への対策のほか、利用者のマナーに関するものが多く、随時対応していた。また、利用者への情報発信に関しては、毎日のブログ更新のほか、新型コロナウイルス感染症に係るお知らせなどを、ホームページを通して迅速に周知していた。今後も利用者の声に適切な対応を取りながらサービスの維持・向上に努めつつ、福祉への取り組み・地域貢献についても継続していただきたい。
団体の経営 状況	☒ A ☐ B ☐ C	事業収支、経営状況はともに、概ね適正である。	今後においても、適正な事業収支、健全な経営の確保に努めていただきたい。

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。